



第4回 J. フロントリテイリング(株) ESG説明会

2021年12月2日

 Well-Being Life

くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。



J. FRONT RETAILING

本日の予定

■ サステナビリティ経営の推進

J. フロント リテイリング(株) 取締役兼代表執行役社長

好本 達也

■ マテリアリティへの取り組み

J. フロント リテイリング(株) 執行役常務 経営戦略統括部長

平野 秀一

■ サーキュラーエコノミーの具体的取り組み「AnotherADdress」について

(株)大丸松坂屋百貨店 経営戦略本部 DX推進部

「AnotherADdress」事業責任者

田端 竜也

■ 独立社外取締役からみる 当社ガバナンスの現況と課題

J. フロント リテイリング(株) 社外取締役

佐藤 りえ子

■ 質疑応答

サステナビリティ経営の推進

取締役兼代表執行役社長 好本 達也



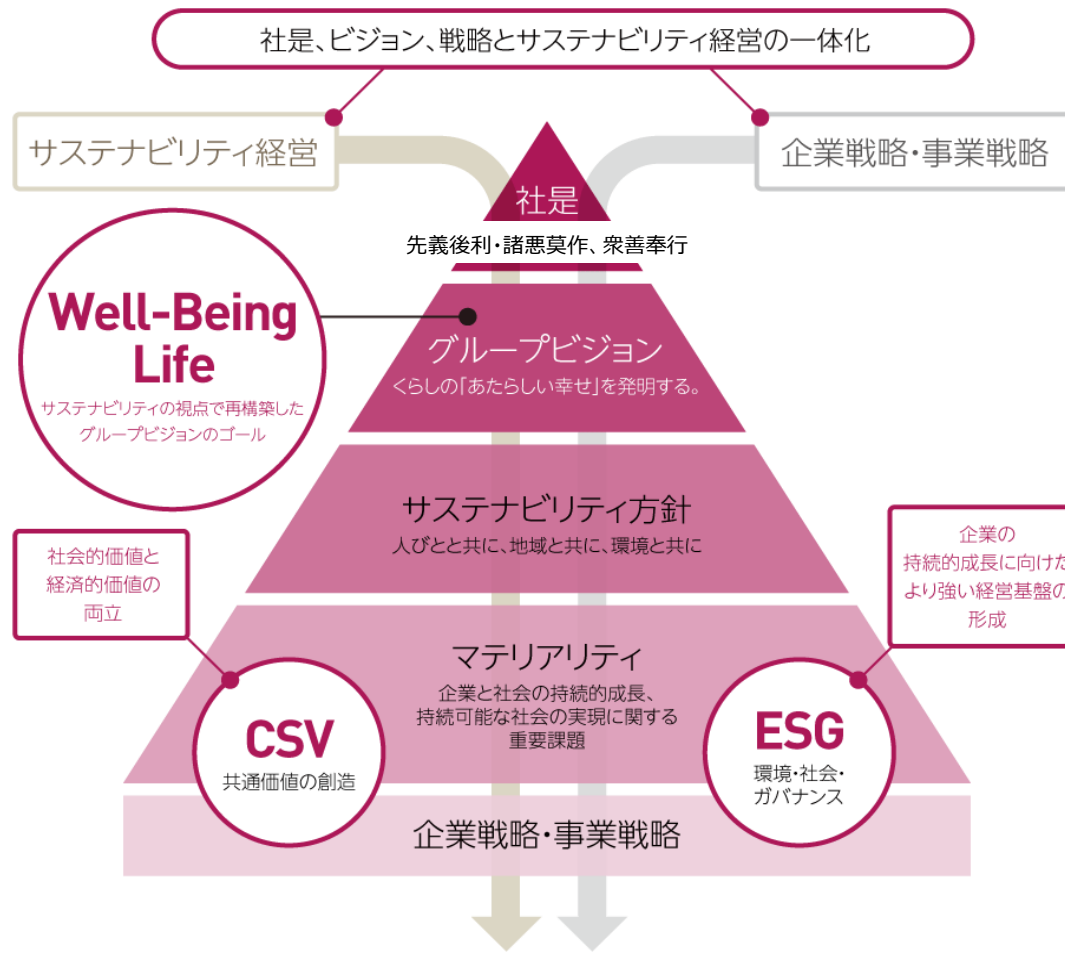
くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。



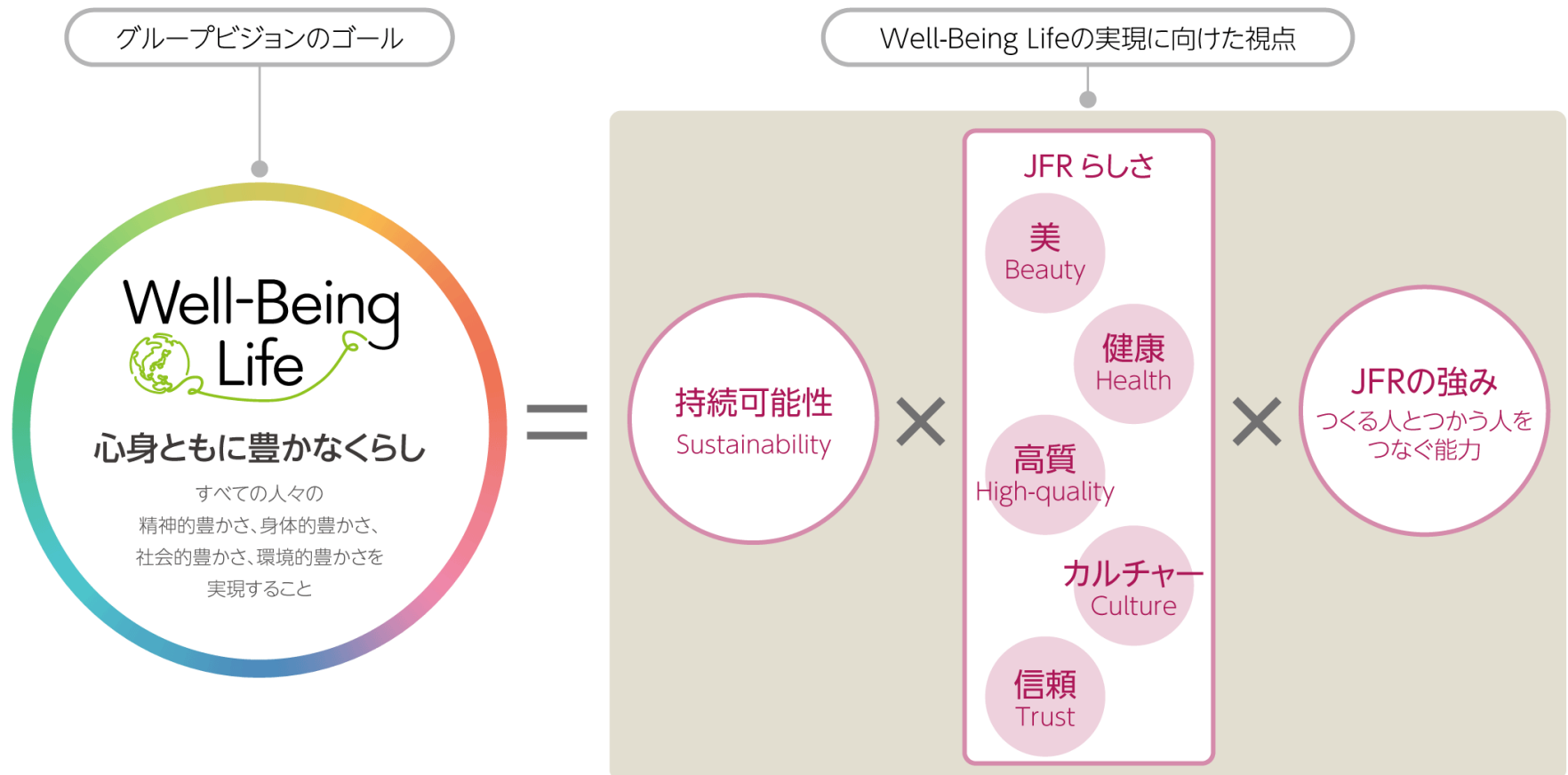
J. FRONT RETAILING

- ①原点である社是・グループビジョン（常に社会の為の経営を優先）に基づいた経営
- ②サステナビリティ方針に基づき常にステークホルダーのリスク低減を考えた経営
- ③マテリアリティ（環境・社会の為の取り組み）から、企業として新たな成長の兆しを見出していく経営
社会的価値と経済的価値の両立（トレードオン）をはかっていく経営

サステナビリティ経営の全体像 = ESG、CSV等を包含する経営の枠組み



- 「Well-Being Life」とはグループビジョンのゴールの姿である。
- 「Well-Being Life」は物質的豊かさ、経済的豊かさに加え、すべての人々の精神的豊かさ、身体的豊かさ、社会的豊かさ、環境的豊かさを実現することである。
- JFRは、JFRらしさ、JFRの強みを生かして「Well-Being Life」の実現に取り組む。



- ・今までのマテリアリティに加え、「サーキュラー・エコノミーの推進」「お客様の健康・安全・安心な暮らしの実現」を加えた。
- ・すべてのマテリアリティへの取り組みは「Well-Being Life」の実現につながる。



マテリアリティへの取り組み

執行役常務 経営戦略統括部長 平野 秀一



くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。

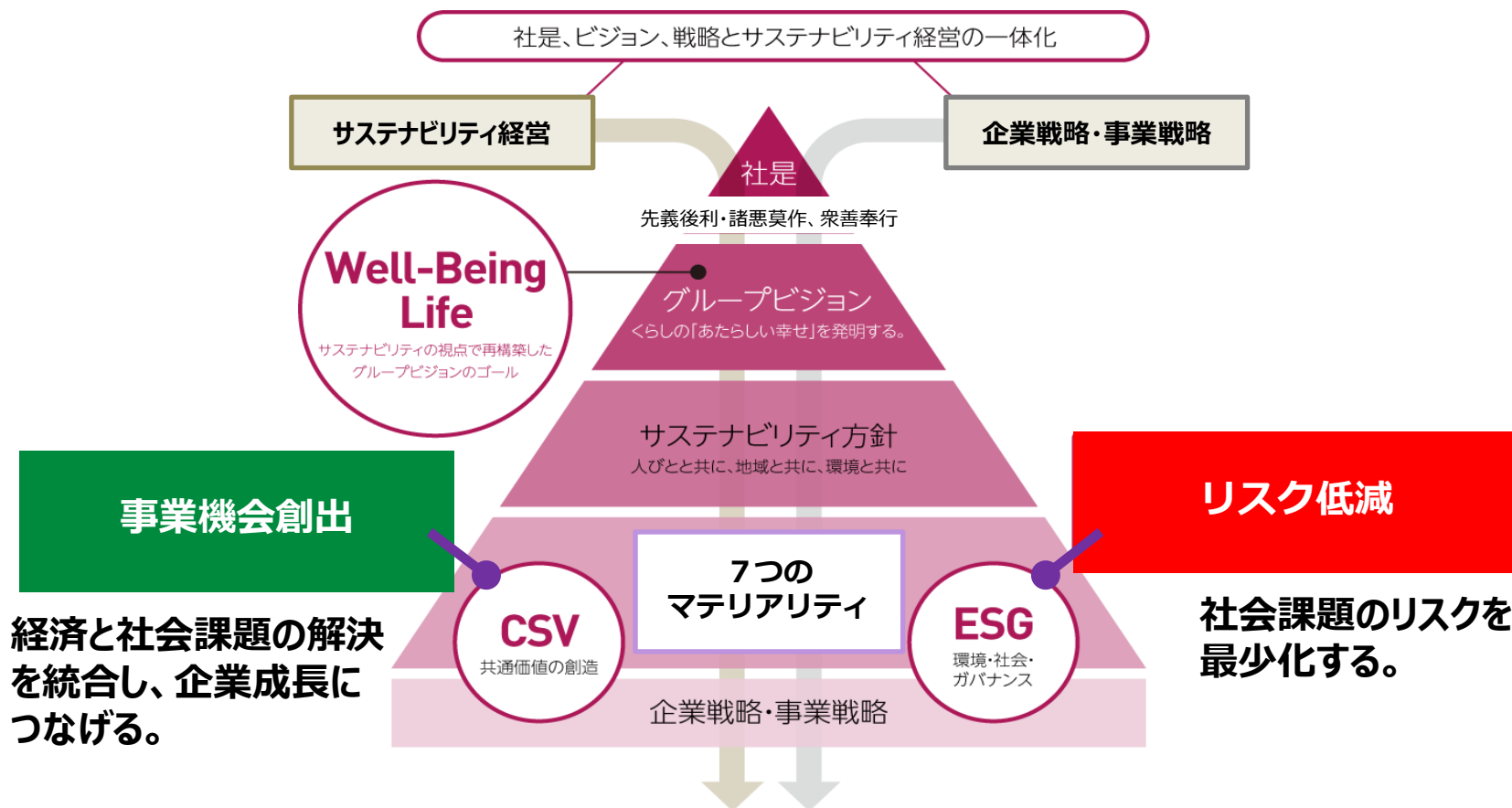


- ・新たなマテリアリティである「サーキュラー・エコノミーの推進」「お客様の健康・安全・安心なくらしの実現」を追加した。
- ・7つのマテリアリティを推進することでグループビジョンのゴールである「Well-Being Life」を実現する。



- ・各マテリアリティにおいて「リスクの低減」と「事業機会の創出」の両面で取り組みを推進する。
- ・事業機会の創出（CSV）では経済と社会課題の解決を統合し、企業成長につなげる。
- ・リスクの低減では社会課題のリスクを最少化するための取り組みを進める。

サステナビリティ経営の全体像 = ESG、CSV等を包含する経営の枠組み



脱炭素社会の実現



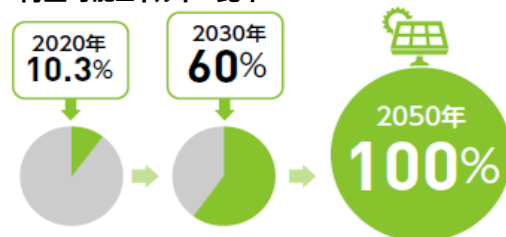
2030年KGI

脱炭素社会をリードし 次世代へつなぐ地球環境の創造

■ 現状の取り組み

- 2020年度 Scope1・2排出量 SBT基準年(2017年度比)比で▲32.0%削減
- 2030年度までのScope1・2排出量削減目標を、40%から60%に引き上げ(2017年度比)
- Scope1・2排出量削減目標の役員報酬指標への追加
による、気候変動問題に対する経営陣の責任を明確化
- 2020年度 再生可能エネルギー比率 10.3%
(2019年度比 6.3%向上) など

再生可能エネルギー比率



■ 今後の取り組み 再エネ、省エネ、創エネによるScope1・2排出量削減への取り組み

- 再エネ比率 2023年40%、2030年60%
- LED切り替え率、および社用車EV化率 2025年100%
- 新電力事業者との協働による再生可能エネルギー自家発電・自家消費スキームの構築
- TCFD提言※1やISSB※2等、気候関連情報開示の枠組みに沿った効果的な情報開示

※1 気候関連財務情報開示タスクフォースの最終報告書

※2 IFRS財団が設立した国際サステナビリティ基準審議会

リスク
低減

サプライチェーン全体のマネジメント

2030年KGI

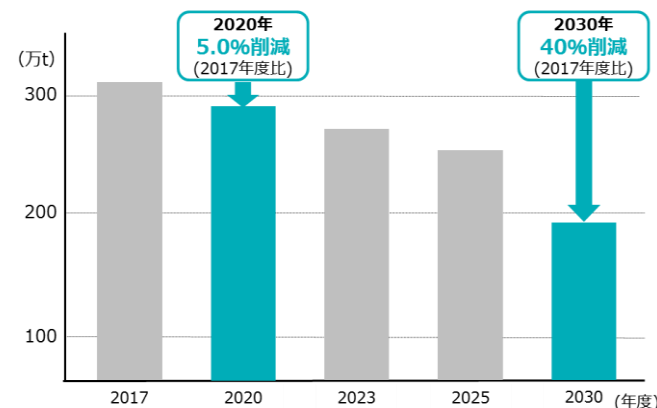
お取引先様とともに創造する
サプライチェーン全体での脱炭素化の実現



■ 現状の取り組み

- 2020年度 Scope 3 排出量 ▲5.0%削減 (2017年度比)
- Scope 3 排出量削減に向けたお取引先様への働きかけを開始 (大丸松坂屋百貨店)
- 2020年度 廃棄物排出量および水使用量の第三者保証取得 など

Scope3排出量削減目標



■ 今後の取り組み

お取引先様との協働によるサプライチェーンでのScope3排出量削減の取り組み

- お取引先様との協働によるScope3排出量削減目標および削減施策の共有 (2022年4月 お取引先説明会開催予定)
- 食品廃棄物・廃プラスチック削減の強化 (2023年度廃棄物排出量 15%削減、2019年度比)
- お取引先様との協働による物流の実態把握と効率化の検討開始 など

リスク
低減

サプライチェーンで働く人々の人権と健康を守る Well-Beingの実現

サプライチェーン全体のマネジメント



2030年KGI

お取引先様とともに
サプライチェーンで働く人々の
人権と健康を守るWell-Beingの実現

■ 現状の取り組み

- JFRお取引先様行動原則の浸透にむけたお取引先様へのアセスメントの実施
- 「人権デューデリジェンス」の取り組み開始
 - ・ 人権リスクの特定、人権方針の拡充および「アセスメント」の実施
- 人権教育の実施による理解促進 など

「JFRお取引先様行動原則」の浸透率



■ 今後の取り組み

お取引先様と協働によるサプライチェーンでの行動原則の浸透と人権リスクの低減

- お取引先様への「アセスメント」「人権デューデリジェンス」の継続実施
- アセスメント結果のお取引先様との共有・対話の実施
- アセスメント結果の対外的情報開示（2022年2月WEBにて開示予定） など

リスク
低減

サーキュラー・エコノミーの推進による新たな事業機会の創出

サーキュラー・エコノミーの推進

2030年KGI

サーキュラー・エコノミーの推進による 未来に向けたサステナブルな地球環境と 企業成長の実現

12 つくる責任
つかう責任



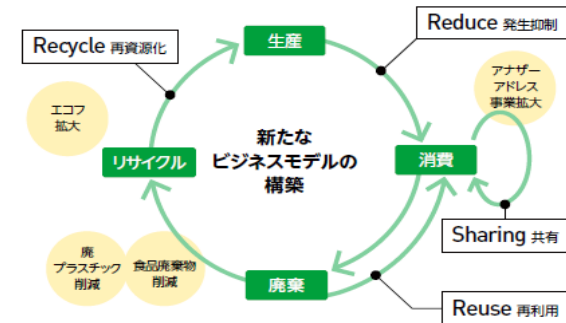
13 気候変動に
具体的な対策を



■ 現状の取り組み

- ファッションサブスクリプション事業「AnotherADdress（アナザーアドレス）」開始
- 食品廃棄物、廃プラスチックの削減強化
- 「エコフ」による衣料品リサイクルに加え、化粧品容器のリサイクル、再資源化開始（2021年上期 累計回収量934 t）
- 製品のケアや修理を専門とした「シャネル・エ・モワ・レザトリエ」の開設
- サステナビリティをテーマにした全館キャンペーン「CYCLE」を実施 など

JFRグループが目指すサーキュラー・エコノミー



■ 今後の取り組み **サーキュラーエコノミー、リサイクルでの収益化への取り組み**

- 「AnotherADdress」の拡大や新規ビジネス開発による、シェアリング事業強化
- 国や自治体、多様な企業との協働による、廃プラスチック循環事業等への参画
- 「エコフ」の回収スキーム再構築によるリサイクル率向上、および再販売による収益化検討 など

お客様の健康・安全・安心なくらしの実現

2030年KGI

未来に向けたお客様の心と身体を満たす
Well-Beingなくらしと
安全・安心でレジリエントな店づくりの実現



■ 現状の取り組み

- 医療ウェルネスモール「Welpa(ウェルパ)」を心斎橋PARCOに11月オープン
- デジタルを活用した非接触コミュニケーション
 - ・ ライブコマースの実施
 - ・ 外商顧客向け催事のバーチャル化
- ウェルネスやエシカル商品を扱うショップの誘致、エシカルイベントの開催 など

「Welpa(ウェルパ)」



■ 今後の取り組み **Well-Being Lifeでの収益化への取り組み**

- OMO(リアルとデジタルの融合) ショッピング拡大による安全・安心に配慮した顧客接点の創造
- 心と身体を満たすハイブリッドエンタテインメント(ライブ+デジタル)の強化
- 食品安全と環境保全に関する認証商品の取り扱い強化 など

地域社会との共生



2030年KGI

地域の皆様とともに店舗を基点とした
人々が集う豊かな未来に向けた街づくりの実現

■ 現状の取り組み

- 地域開発における2020年「心斎橋PARCO」、「BINO栄」オープン
- 地域との協働やWEBを活用した地産地消の拡大
 - ・地域共生プロジェクト「Think LOCAL」(大丸松坂屋百貨店)
 - ・クラウドファンディング「BOOSTER」(パルコ)
- 地方活性化に向けた産学連携協定 など

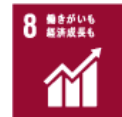
心斎橋PARCO



■ 今後の取り組み **店舗開発など地域の活性化による収益拡大への取り組み**

- 地域開発による名古屋市中区錦三丁目25番街区の再開発（2026年開業予定）
- 心斎橋、福岡、名古屋の重点3地区再開発
- 地産地消に向けた地元農家・企業との協働や、クラウドファンディング等WEBの活用 など

ダイバーシティ & インクルージョンの推進



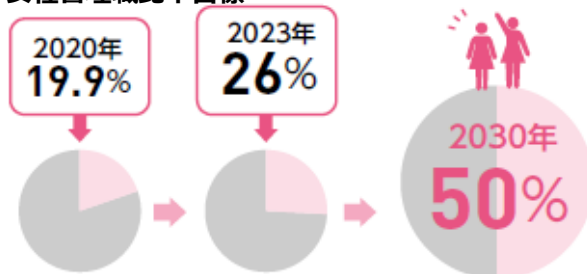
2030年KGI

すべての人々がより互いの多様性を認め
個性を柔軟に発揮できる
ダイバーシティに富んだ社会の実現

■ 現状の取り組み

- 女性活躍推進による2020年度女性管理職比率19.9%（連結）
- 多様性による監督機能向上に向けた女性取締役比率の向上（25%）
- LGBTの理解促進に向けた制度の新設及び従業員教育の強化
- 障がい者雇用促進による雇用率2.66%

女性管理職比率目標



■ 今後の取り組み **多様性の実現による収益拡大への取り組み**

- 女性活躍推進に向けた、企業文化、制度、教育を柱とした「女性活躍推進プロジェクト」の開始(2022年3月実施予定)
- LGBTの理解促進に向けた制度浸透と啓発・教育の継続強化
- シニアの活躍推進に向けた職域の拡大 など

ワーク・ライフ・インテグレーションの実現

3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きがいも
経済成長も



2030年KGI

多様性と柔軟性を実現する 未来に向けた新しい働き方による 従業員とその家族のWell-Being の実現

■ 現状の取り組み

- いつでもどこでも働ける柔軟な働き方に関する制度拡充
- 育児・介護による離職率 1.1%（連結）
- 男性育児休職取得率 18.8%（連結）
- 「J.フロント リテイリング健康宣言」策定

J.フロントリテイリングのテレワーク制度



● コアタイムのない
フレックス制度

● 日数制限撤廃

NEW

● テレワーク中の私用での
中抜け制度

NEW

● インターバル制度

NEW

● サテライトオフィスなど
自宅以外の場所での勤務

NEW

● 1日の勤務において在宅
勤務と出社勤務の
組み合わせも
可能



NEW

● テレワーク日数
に応じた費用
補助



■ 今後の取り組み 新しい働き方の推進による生産性の向上

- テレワーク制度の更なる拡大
- 残業削減、有給休暇取得の促進
- 育児・介護の制度整備と柔軟な運用
- 「従業員満足度調査」の設計・実施（2022年度実施予定） など

2020年度 マテリアリティの実績と目標①

	マテリアリティ	KGI	指標	2020年実績	2023年KPI	2030年KPI
 環境と共に	 最重要課題 脱炭素社会の実現	脱炭素社会をリードし 次世代へつなぐ 地球環境の創造	● Scope1・2温室効果ガス 排出量	● 132,106t-CO ₂ 32.0%削減(2017年度比)	● 40%削減(2017年度比)	● 60%削減(2017年度比)
			● 事業活動で使用する電力に 占める再生可能エネルギー 比率	● 10.3%(2019年度比6.3%増) ● 再生可能エネルギー100%で 運営する心斎橋PARCO オープン	● 40%	● 60%
			● 創エネルギー	—	● 新電力事業者との協業による 再生可能エネルギーの自家 発電の導入	● 新電力事業者との協業による 再生可能エネルギーの自家 発電・自家消費の拡大
	 NEW サークュラー・エコノミーの 推進	サークュラー・エコノミーの 推進による未来に向けた サステナブルな地球環境と 企業成長の実現	● 廃棄物排出量 (食品廃棄物含む)	● 9,216t	● 15%削減(2019年度比)	● 50%削減(2019年度比)
			● エコフによるリサイクル 回収量	● 累計836.4t	● 累計1,500t	● 累計3,000t
			● リサイクル・リユース	● エコフによる衣料品回収、 再利用、再資源化	● お取引先様やお客様との協 働による、使用済み製品のリ サイクルや再製品化の実現	● お取引先様やお客様との協 働による、使用済み製品のリ サイクルや再製品化の拡大
			● シェアリング・サブスクリプ ション・アップサイクル等事業	● ファッションサブスクリプ ション事業「アナザーアドレ ス」スタート	● お取引先様との協働による シェアリング・アップサイク ル等事業への新規参入	● お取引先様との協働による シェアリング・アップサイク ル等事業のシェア拡大
 地域と共に	サプラチェーン全体の マネジメント	お取引先様とともに 創造するサプライチェーン 全体での 脱炭素化の実現	● Scope3温室効果ガス排出量	● 2,922,739t-CO ₂ 5.0%削減(2017年度比)	● 10%削減(2017年度比)	● 40%削減を目指す (2017年度比)
		お取引先様とともに 創造するサステナブルな サプライチェーンの実現	● JFRお取引先様行動原則の 浸透	● お取引先様行動原則アセス メント実施準備(2021年秋 実施予定)	● アセスメント質問票の回収率 80%・浸透率25%	● アセスメント質問票の回収率 95%・浸透率100%
		お取引先様とともに サプライチェーンで働く 人々の人権と健康を守る Well-Being Lifeの実現	● 人権	● 人権リスクの特定 ● 人権方針の拡充	● 人権デューデリジェンスの取り 組み拡大 ● 従業員への人権教育実施率 100%	● お取引先様と従業員の人権が 尊重される事業活動の定着

2020年度 マテリアリティの実績と目標②



	マテリアリティ	KGI	指標	2020年実績	2023年KPI	2030年KPI
 人びとと共に	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	すべての人々がより互いの多様性を認め個性を柔軟に発揮できるダイバーシティに富んだ社会の実現	●女性管理職比率	●19.9%	●26%	●労務構成比と同等の50%を目指す
			●定年延長	●65歳定年延長導入(大丸松坂屋百貨店、JFRカード、大丸興業、JFR情報センター)	●65歳定年を導入する事業会社拡大	●70歳定年を目指す
			●障がい者雇用率	●2.21%(6月時点、関係会社の特例範囲)	●2.6%	●3.0%
			●ダイバーシティの企業文化醸成	●LGBTに関する制度(同性パートナーシップ規則、性別移行支援休暇)の制定	●ダイバーシティ&インクルージョンの従業員への浸透率100% ●LGBT等多様なお客様への売場・商品・サービスへの展開	●ダイバーシティ&インクルージョンから生まれる多様な能力の発揮による事業成長の実現 ●多様なお客様への売場・商品・サービスの展開
	ワーク・ライフ・インTEGRATIONの実現	多様性と柔軟性を実現する未来に向けた新しい働き方による従業員とその家族のWell-Beingの実現	●育児・介護離職率	●1.1%	●1.0%未満	●0%
			●男性育児休暇取得率	●18.8%	●100%	●性別問わず100%
			●働き方	●テレワーク制度の拡充	●いつでもどこでも働ける組織構築への制度・評価の定着	●いつでもどこでも働ける組織による生産性の向上
			●従業員満足度(従業員満足度調査)	●組織診断等実施	●60%	●80%
	 お客様の健康・安全・安心な暮らしの実現	未来に向けたお客様の心と身体を満たすWell-Beingな暮らしの実現	●エシカル消費	●エシカルライフイベントの開催 ●フェアトレード商品を扱うショップの誘致	●食品安全と環境保全に関する認証商品の取扱い強化スタート	●ライフスタイル全般におけるエシカル消費の拡大
			●心と身体の健康	●現代アートにおけるOMO(オンラインとオフラインの融合)販売 ●ウェルネス事業部門の新設(パルコ)	●伝統文化やアート、カルチャーなどのエンタテインメント事業の領域拡大 ●ウェルネス事業の立ち上げ	●エンタテインメント事業やウェルネス事業の拡大による生活の彩りの提供と新たな顧客体験の創出
			●サステナビリティ活動に対するお客様の認知度・共感度	—	●30%	●80%
		未来を見据えた安全・安心でレジリエントな店づくりの実現	●BCP・防災・防疫	●「JFR危機管理規程」の改定および「JFR危機管理マニュアル」の制定 ●ライブショッピングの実施 ●キャッシュレス決済への対応	●BCPの高度化と防疫対策の強化 ●デジタルを活用したコミュニケーションによる非接触での顧客接点の強化	●最先端テクノロジーを取り入れ、防災・防疫に対応したレジリエンスの高い店づくりと、健康に配慮した快適で心地よい空間の提供
 地域と共に	地域社会との共生	地域の皆様とともに店舗を基点とした人々が集う豊かな未来に向けた街づくりの実現	●地域開発	●心斎橋PARCOオープン ●BINO栄オープン	●文化や歴史をはじめとする地域の特徴をいかした街の魅力向上、街の賑わい創出に資する開発 ●店舗のCSV化(サステナビリティ化)の横展開	
			●地域コミュニティとの連携	●WEBを活用した地産地消の拡大 ●クラウドファンディングによる地域活性化 ●産学連携協定の締結	●行政、教育機関、NGO・NPOとの連携による地域活性化の推進 ●地産地消などローカルティコンテンツの発掘・発信による地域活性化の推進(全店舗で地域連携を推進)	

サーキュラーエコノミーの具体的取り組み 「AnotherADdress」について

(株)大丸松坂屋百貨店 経営戦略本部 DX 推進部
「AnotherADdress」事業責任者
田端 竜也



くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。



サブスクリプション事業“AnotherAddress”

【サーキュラー・エコノミーの推進】

- ・大量生産～消費、廃棄からの脱却
→リニアな経済から、サーキュラーな経済へのビジネスモデルの転換
資源循環への取り組み

【お客様の新たな価値観への対応】

- ・環境課題への意識の高まり、消費行動の変化（“所有から共有へ”）
- ・マーケット拡大、事業開発の可能性

【ダイバーシティ&インクルージョンの推進】

- ・世代、ジェンダーを問わず意欲の高い従業員の活躍の機会創出
- ・社外とのアライアンス、価値観の共有によるビジネス実現

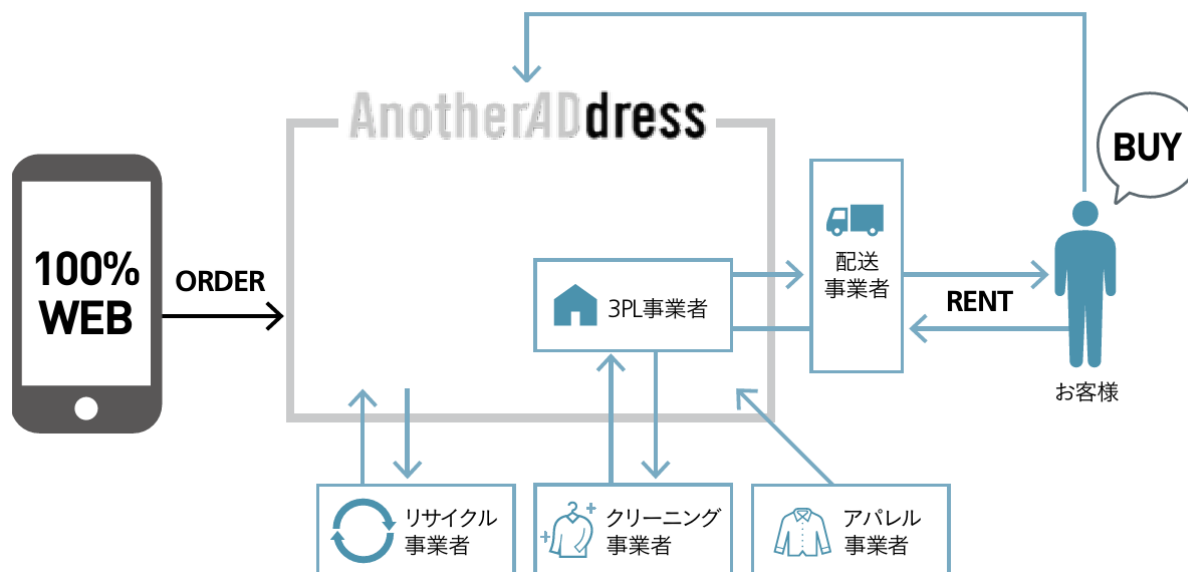
2021年3月より、“AnotherADdress”を立ち上げ

洗練されたブランドの中から自由に3着レンタルできる、
サブスクリプション型ファッションサービス



ビジネスモデル

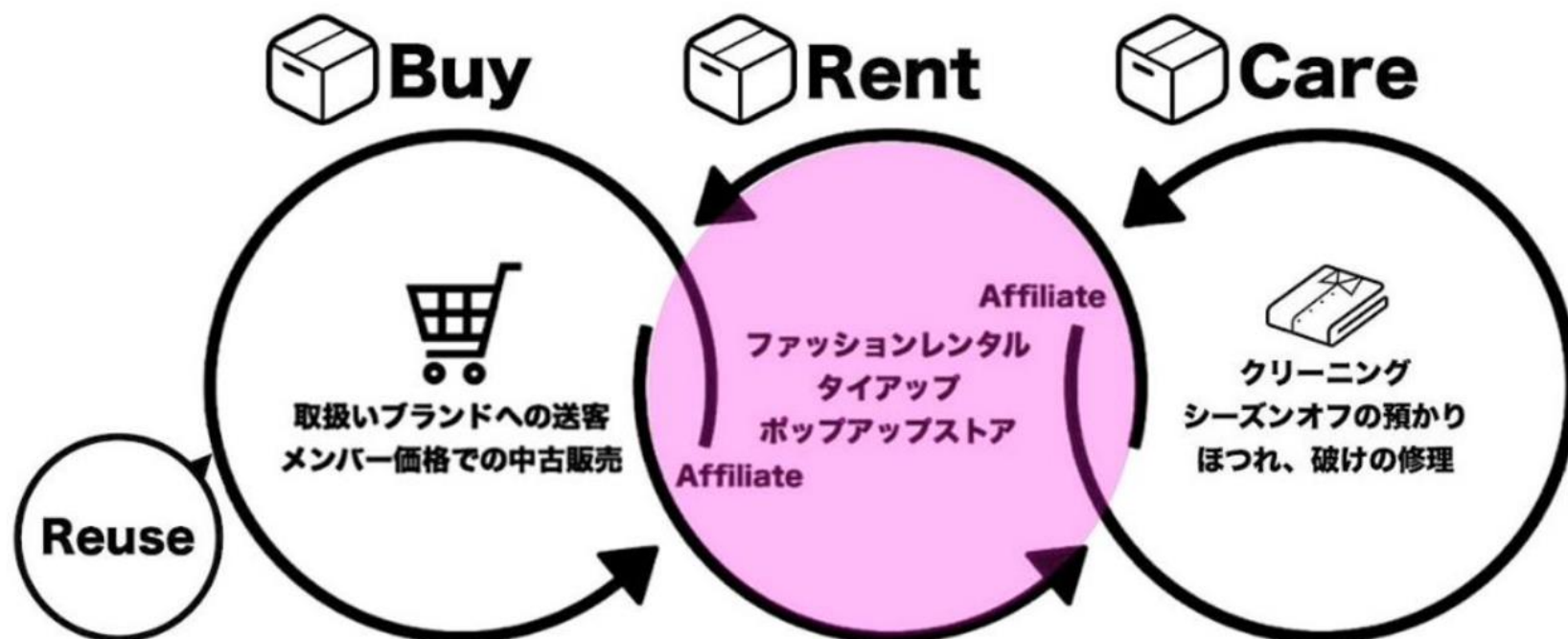
¥SUBSCRIPTION (STOCK)



サーキュラーエコノミーを前提としたビジネスコンセプト

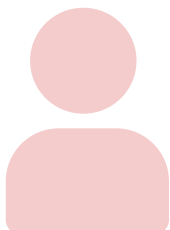
Fashion New Life

ファッションの本質的な価値とシンプルに生活することの融合



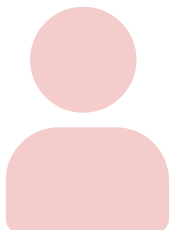
顧客の新たな価値観にフォーカスしたビジネス展開

【お客様の声】



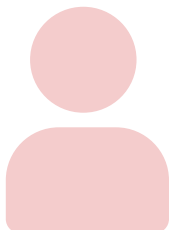
(50代/東京都)

バブル世代で6畳あるクローゼットはいつもお洋服でパンパンになっており最近違和感を感じていた。年齢的にも服を増やさずに色々なお洋服を楽しむサブスクサービスは魅力的です。



(20代/東京都)

(ウォッシュابل企画アンケートにて、) お洋服を長く大事に使うのには色々な技術がありすごく参考になった。服の寿命を伸ばす考え方に共感しているので、AnotherADdressを応援します。



(40代/福岡県)

どうしても買う服は着回しを意識して、普段は無難な服を選択してしまう。このサービスでお洋服の幅が広がって通勤が楽しくなった。また、フォーマルな服などたまにしか着ない服を借りられるのも便利。

サステナブルな取り組みを推進するパートナーと共創

物流

クリーニング・修繕

リサイクル



(3PL事業者)



(配送事業者)



(クリーニング事業者)



(リサイクル事業者)



(配送事業者)



(修繕事業者)

AnotherADdressの取り組みに賛同したのがきっかけ。クリーニング業界も環境への配慮にまだまだ課題がある。一緒にオーガニッククリーニングなど研究開発もしながら、クリーニング業界自体も変えていきたいと思っている。(株式会社バレル 茂木代表)

ファッションを“売って”きた百貨店が取り組むことに大変意義を感じた。参加しているブランドも百貨店だからこそ。この取り組みは業界にとって非常に新しい風。リサイクルのパートナーとしてサポートしていく。(日本環境設計 岩元会長)

独立社外取締役からみる 当社ガバナンスの現況と課題

取締役 佐藤 りえ子



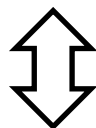
くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。



1. 当社ガバナンスの取り組み
2. 今後の課題
3. 独立社外取締役の役割

■ 体制の構築・整備から、高い実効性の確保へ

- 企業価値向上につながる中長期視点のグループ戦略中心の議題設定・論議



- 流通業が厳しい企業経営を強いられるなか、足もとの課題・対策に関する議題設定・論議

- 執行と社外取締役との連携を強める機会の創出

＊ 社長が出席する拡大エグゼクティブセッションの毎月開催、など

■ 期待と課題

- 事業ポートフォリオの最適化と、その実現を支える人財政策

＊ 新たなビジネスモデルの構築や、デジタルシフトへの対応、など

- 変革へのスピードアップ

■期待される役割

- 暴走へのブレーキ
- 積極果断な経営判断の後押し

■スタンス

- 経営陣に忖度しない自由な発言
- * 過去のしがらみ、経緯にとらわれない



くらしの「あたらしい幸せ」を発明する。

